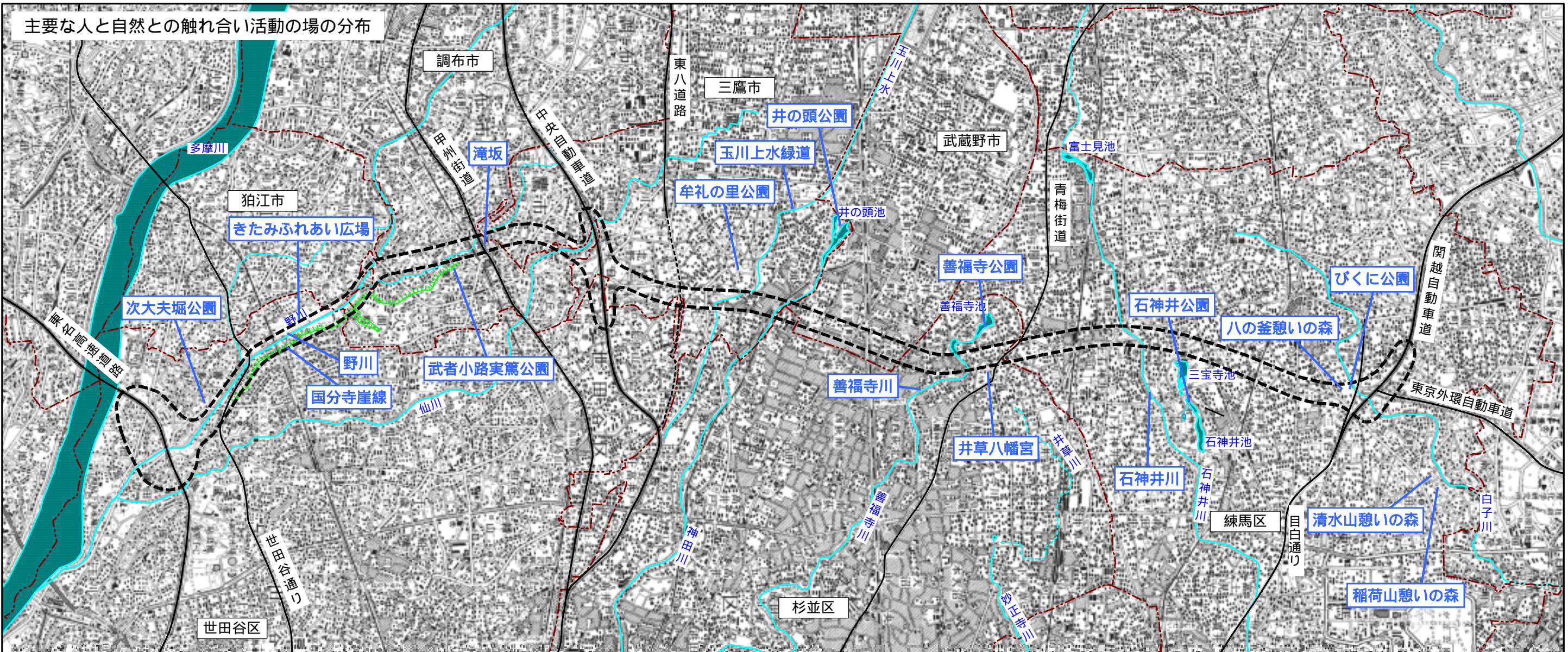


現地観測結果 [人と自然との触れ合い活動の場]



凡例

- : 河川/池沼
- : 崖線

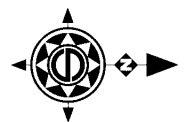
調査範囲の考え方

ジャンクション及びインターチェンジの可能性のある東名周辺、中央道周辺、青梅街道周辺、関越道周辺において、利用状況に変化が生じると考えられる主要な人と自然との触れ合い活動の場を対象に調査しました。なお、観測地点については、文献資料や関係区市へのヒアリング等により選定しました。

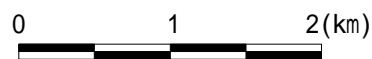
調査内容

主要な人と自然との触れ合い活動の場の利用状況
施設等がどのように使われているか調査しました。
主要な人と自然との触れ合い活動の場の利用環境の状況
主要な人と自然との触れ合い活動の場にある自然環境、景観等の特性について調査しました。

調査範囲	観測地点
東名高速・世田谷通り周辺	次大夫堀公園、野川、国分寺崖線、きたみふれあい広場
甲州街道・中央道・東八道路周辺	武者小路実篤公園、滝坂、牟礼の里公園、玉川上水緑道、井の頭公園
青梅街道周辺	善福寺公園、善福寺川、井草八幡宮
目白通り・関越道周辺	石神井公園、石神井川、八の釜憩いの森、びくに公園、清水山憩いの森、稲荷山憩いの森



1:50,000



「本書に掲載した地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平15関環、第400号)」